

令和7年度 支部長・理事・支部担当者合同会議報告 ～会費3千円値上げを令和8年度定時総会に諮ることを決定～

士会事務局

支部長・理事・支部担当者合同会議（臨時理事会を兼ねる。）を開催しましたので、その状況を報告します。

日時：令和7年10月2日（木）14時～16時
場所：YMfg 維新セミナーパーク 中研修室
議事

1 建築物木材利用促進協定について

- 山口県と建築物木材利用促進協定を締結することを決定した。
- 協定締結団体は、山口県建築士会の他、山口県建築士事務所協会、日本建築家協会山口地域会、山口県ビルダーズネットワーク、西瀬戸ビルダーズサロン、山口県建設労働組合の計6団体。
- 建築士会の役割は、人材育成と普及啓発。
- 年度内に協定を締結する予定。

2 経営健全化について（R8定時総会における会費3千円値上げの議案提出を決定しました）

- 経営健全化の方策のうち、今会議において再協議とされていた、会費の値上げについて、令和8年度定時総会において、令和9年度から3千円値上げする議案を提出することを決定した。
- 併せて、経営健全化の方策について、総務・企画委員会において、継続して検討、検証を行うことを決定した。
- 値上げの理由は、以下のとおり。
 - 令和7年度から実施している経費削減策を考慮しても、令和7年度から15年度までの累積赤字が3千万円となると推計され、その数年後には経営が破綻すると考えられること。
 - 全国建築士会の令和5年度総会終了時の正会員会費の平均が、18,182円であること。
 - 前回値上げを決定した平成26年度から、消費者物価指数が14%上昇していること。

④同じく平成26年度から令和7年度までに会員数が33%減少していること。

⑤建築士会館の外壁等の大規模改修に必要な預貯金を確保しておく必要があること。

・抜本的な事業の見直しが必要との意見もあった。

3 事務局職員の服務規則の改正について

- 高齢者雇用安定法に基づき、職員の継続雇用期間を「満65歳まで」より「満70歳まで」に改定することを決定した。

4 やまぐちけんちく塾の開講について

- 令和7年9月5日（金）に、「やまぐちけんちく塾」の入塾式を開催したことが報告された。
- 塾生6支部、7名での開講となった。

5 「学生会員制度」について

- 山口大学及び徳山高専の先生方との協議により、支部及び先生を通じた制度としていたものを見直し、以下のとおりとした。

- 「学生会員制度」の窓口を士会事務局とする。
- 先生方は、学生への制度の周知に協力する。
- 入会、退会、活動等の情報提供は、士会と学生とが直に連絡する。

6 新入会員による〈建築士会で取り組みたい事業〉アイデア集について

- 日本建築士会連合会が実施した、入会3年以内の会員に対する「取り組みたい事業」アイデア募集に応募された35件のうち、9件が「おすすめ提案」に選定された。
- 山口県の会員からも2件応募があり、うち1件「建築士会ブロック若手会員作品賞」のアイデアがおすすめ提案に選定された。
- 今後ブロック会で実施を検討される。
- アイデア集は、当会ホームページの会員向けサイトに掲載。

